

第44回 粉体技術専門講座 基礎から学ぶ「実用・晶析技術」

－装置設計理論と演習、晶析装置内現象を考慮した設計指針－

日時： 2007年11月15日(木)～16日(金)
15日(木) 13:00～17:00、16日(金) 9:30～16:30

場所： アルカディア市ヶ谷(私学会館)7階 琴平
〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-25 TEL:03-3261-9921
JR線、地下鉄(有楽町線・新宿線・南北線)市ヶ谷駅より徒歩2分

(詳細は裏面案内図をご覧ください。)

晶析に関する専門講座がますますパワーアップしました。

本専門講座は、晶析の初学者を対象とした、入門コースとして2005年に開催された講習会の続編です。テキストとソフトウェアの内容を全面的に見直して、はじめての方はもちろん前回の参加者にも有益な内容となっています。

前回講座のアンケート結果では、パソコンを用いた演習の時間が不足していたという指摘が多いようです。そこで、今回は、申し込みされた方には、10月中旬以降、資料と課題を前送し、課題を解くなど予習してから参加していただくことにしました。

晶析プロセスは、装置内が非平衡状態で、その過飽和度によって影響される現象が、核発生現象や成長現象など複数の非線形現象であることを特徴としています。相図、過飽和度、攪拌、核化、成長、粒径分布といった基礎的な知識の上に、結晶形状、多形に対しても注意しなければなりません。そのため、操作因子が多すぎて解析できないと考えられがちです。

しかし、ごく簡単なモデルを仮定すると、表計算ソフトウェア上であっさり計算することができます。装置設計理論は、この複雑な現象を整理・簡略化して容易に検討することができるのです。そこで今回も演習に時間をかけたいと思います。

晶析は、機能性の固体を生成する操作として、医薬・バイオ・ナノテクノロジーなど最先端の粉体技術の一つとして注目され、化学品の80%は何らかの工程で晶析と関係しているといわれています。

本専門講座の対象者は、初心者から化学のエキスパートまで幅広く、職場での実用はもちろん、職場内教育にも応用していただけるでしょう。

主催： 社団法人 日本粉体工業技術協会
企画： 晶析分科会
後援： 粉体工学会

開催要領

日時: 2007年11月15日(木)～16日(金)
15日(木) 13:00～17:00、16日(金)9:30～16:30

場所: アルカディア市ヶ谷(私学会館) 7階 琴平
〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-25 TEL:03-3261-9921

プログラム

1日目 11月15日(木) 13:00～16:45

①【演習】パソコンを用いた晶析装置設計理論の演習(13:00～15:00)
日本化学工業株式会社 山崎康夫氏

②【講義】晶析プロセス設計理論(15:15～16:45)
多形制御・回分晶析・反応晶析のための設計定数の考え方

富山大学地域共同開発センター 教授 城石昭弘氏

2日目 11月16日(金) 9:30～16:30

③【講義】アミノ酸製造における晶析技術(9:30～11:00)
千葉工業大学工学部生命環境科学科 川喜田哲哉氏

④【演習】晶析装置における結晶懸濁密度および粒径分布のインライン測定(11:10～12:10)
財団法人塩事業センター 長谷川正巳氏

⑤【演習】晶析と結晶成長(13:10～14:40)
結晶成長速度測定法と演習
味の素株式会社 長谷川和宏氏

⑥【演習】結晶形態・多形を作りこむための晶析操作指針(14:50～16:20)
東京農工大学大学院生物システム応用科学府 准教授 滝山博志氏

(講師・演題につきましては変更する場合がございます。晶析分科会のホームページ
<http://www.crystallization.org>にて最新情報をご確認ください。)

演習で用いるパソコン環境について	
パソコンの仕様	Windows 2000 または XP
利用するソフトウェア	Microsoft Excel および Access
配布資料	Microsoft Excel XP および Access XP で稼動するアドインソフトウェア、 マニュアル(pdfファイル)

参加申込要領

定 員 : 65 名(定員になりましたら、締切ります。)

参加費 :		全2日間	1日のみ
	(社)日本粉体工業技術協会会員	40,000 円	30,000 円
	粉体工学会会員		
	一般	50,000 円	35,000 円
	学生	20,000 円	15,000 円

(いずれも1名分。テキスト代、昼食代および消費税を含みます。)

申込方法 : 参加申込書に必要事項を記入し、FAXにてお申し込みください。
(社)日本粉体工業技術協会のホームページからでも申込みできます。

参加費は下記口座にお振込みいただくか、現金書留でご送付ください。

◆取引銀行 三井住友銀行 京都支店(普通預金 No.7874956)

◆口座名義 (社)日本粉体工業技術協会〔シヤ)ニホンフンタイコウギョウキ'ジユツキョウカイ〕

申込書受領後、「参加申込受理書」をFAXで送付いたします。

申込締切日 : 平成19年11月7日(水)

申込先 : (社)日本粉体工業技術協会 本部
〒600-8176 京都市下京区烏丸通六条上ル北町181(第5キョートビル)
TEL 075-354-3581・FAX 075-352-8530 ・Email: iuchi@appie.or.jp

問合せ先 : (社)日本粉体工業技術協会 晶析分科会 代表幹事 山崎康夫
〒136-8515 東京都江東区亀戸9-11-1 日本化学工業株式会社内
TEL/FAX 03-3636-8189 Email: info@crystallization.org

アルカディア市ヶ谷 案内図



参加申込書

宛先: FAX075-352-8530

(社)日本粉体工業技術協会 本部 「第44回 粉体技術専門講座」係

第44回 粉体技術専門講座 参加申込書			
		平成19年	月 日
(フリガナ)			
会社名			
事業所名	<input type="checkbox"/> (社)日本粉体工業技術協会会員 <input type="checkbox"/> 粉体工学会会員 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 学生 <small>(該当するところにチェックしてください。)</small>		
所在地	〒		
T E L		F A X	
(参加者)			
(フリガナ)	所属/役職名/Email	参加日:○ 不参加日:×	
氏名		11/15(木)	11/16(金)
連絡窓口(<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無) (<input checked="" type="checkbox"/> 有の場合は下記にご記入下さい。)			
(フリガナ)	事業所・部門名・役職名・Email		
氏名			
T E L		F A X	
参加費送金額	円	領収書	要 不要

 [協会事務局記入欄]

参加費領収日		参加票発行日	
--------	--	--------	--

※ パソコン(Excel)を利用した演習を行います。パソコンをお持ちの方はぜひご持参ください。

【個人情報の管理について】

頂いた情報については、(社)日本粉体工業技術協会が責任をもって管理し、協会が開催するセミナーなどのお知らせに必要な範囲内で利用させていただきます。